

フランスにおける雄鶏の表象変遷
—monument から辿る表象の意味合い—

山口ゼミ4年 松崎友利

【発表概要】

フランスにおいて、雄鶏というモチーフは長きに渡り多様な姿で表象されてきた。その表象の歴史は通説として現在多くの人に知られており、先行研究でも指摘されている。しかし、先行研究は複数の媒体を恣意的に引用する形を多くとっており、その解説は概説的なものにとどまる傾向がある。よって、本研究ではフランスにおける雄鶏表象について単一の媒体「雄鶏像 (monument)」を用いて記述することを研究目的に定めた。雄鶏像の中でも屋外に設置された雄鶏像に焦点をあて、計 137 基の雄鶏像を分布、設置場所、設置年代、形態、碑文等テキスト情報の有無といった属性毎に分析すると、大きな傾向と逸脱事例が発見された。大きな傾向としては、フランス国家が経た歴史に強く裏付けられた雄鶏表象、すなわち「National な雄鶏表象」が確認でき、逸脱事例としては、地域や都市固有の歴史に裏付けられた雄鶏表象「Local な雄鶏表象」が確認できた。以上から、雄鶏像という媒体を用いた際、フランスにおける雄鶏表象は「National な雄鶏表象」と「Local な雄鶏表象」という構図のなかで記述されると結論付けられる。

【発表構成】

- ・研究題材紹介
- ・先行研究と問題の所在
- ・研究目的
- ・研究手法
- ・研究結果
- ・まとめ
- ・考察
- ・結論
- ・今後の展望
- ・謝辞

【参考文献／サイト一覧】

〈文献〉

- アト・ド・フリース(1984)『イメージ・シンボル事典』大修館書店
荒俣宏(1987)『世界大博物図鑑 第4巻：「鳥類」』
アルベール・マチエ/杉本隆司訳(2012)『革命宗教の起源』株式会社白水社
ジーン.C. クーパー/岩崎宗治・鈴木繁夫共訳(1992)『世界シンボル辞典』三省堂

ジャン・ポール・クレベール/訳:竹内信夫ほか(1989)『動物シンボル辞典』大修館書店
 スヴェン.T. アーヘン/湯木満寿美訳(1985)『私たちを取りかこむシンボル』英宝社
 谷川稔(2015)『十字架と三色旗 近代フランスにおける政教分離』岩波現代文庫
 梶田隆宏(2009)「英米文学鳥類考:鶏について」『松山大学論集』20(6): 222-270
 宮下規久朗(2015)『モチーフで読む美術史』筑摩書房
 山口健児(1983)『ものと人間の文化史 49・鶏』法政大学出版局

〈サイト〉

在日フランス大使館 (<https://jp.ambafrance.org/-Japonais->)

POP : la plateforme ouverte du patrimoine ,Ministère de la culture

(<https://www.pop.culture.gouv.fr/>)

DOMMARTIN Fontes d'art , Les Fontes d'Art de Dommartin

(<https://www.fontes-art-dommartin.com/>)

Musée protestant , Musée virtuel de protestantismes (<https://museeprotestant.org/en/>)

e-MONUMEN , Réseau international de la Fonte d'art , & L'ASPM

(<https://e-monumen.net/>)

ici PAR FRANCE BLEU ET FRANCE 3, France Bleu (<https://www.francebleu.fr/>)

Le Courrier cauchois , Le Courrier (<https://www.lecourriercauchois.fr/>)

Les monuments aux morts , Université de Lille (<https://monumentsmorts.univ-lille.fr/>)

Cuers, Service culture et communication de la ville de Cuers

(<http://lesfontainesduvar.free.fr/fontaines/reg-prov-azur/Cuers/page-cuers.htm>)

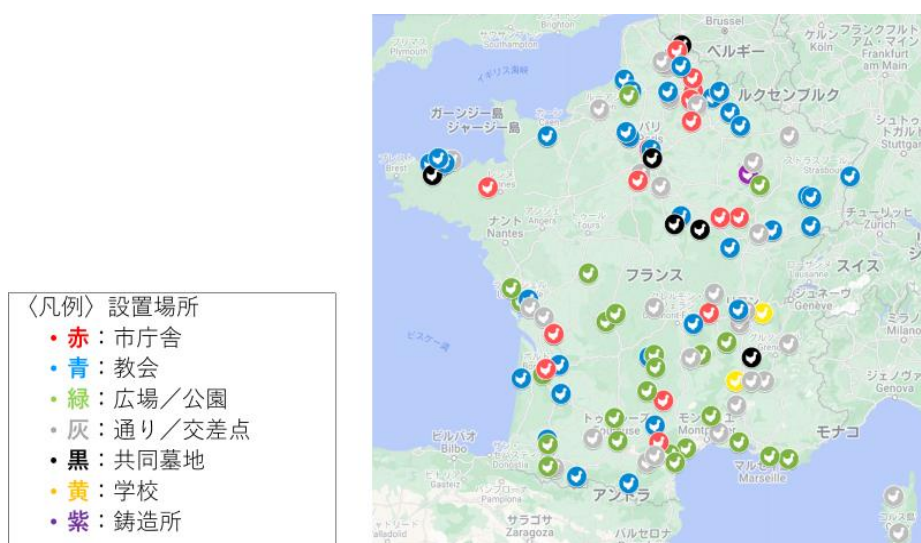


図1 雄鶏像 分布 (Google マイマップにて作成)

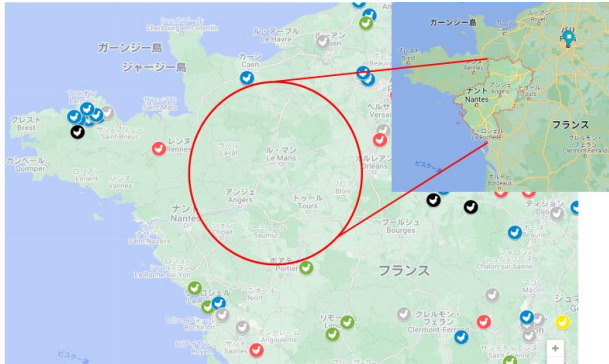


図2 雄鶏像分布 フランス西部
拡大図 (Google マイマップにて発
表者作成)

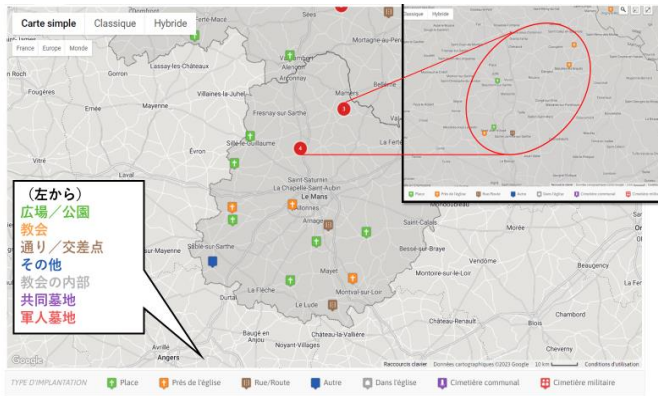


図3 Le Mans (ル・マン) 県 雄
鶏像分布 (“Le momumet aux morts”
を元に発表者作成)

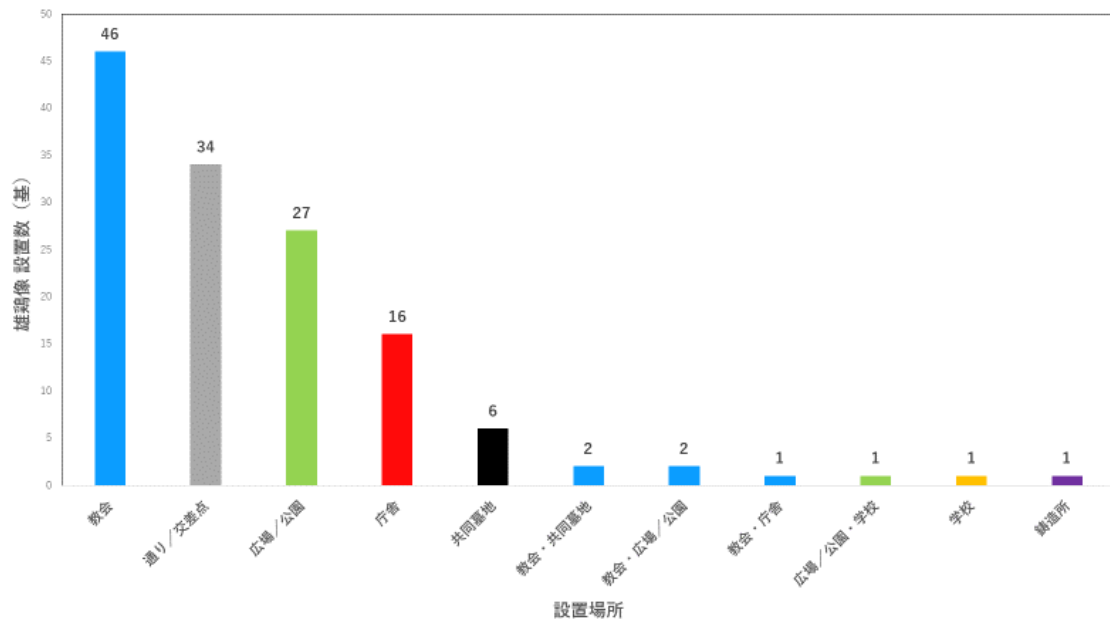


図4 雄鶏像 設置場所 集計 (計 137 基)



(左)カンタレル広場 (Andelot-Blancheville)
 (中央)マルベール通り (ALAIRAC)
 (右)レピュビュリック通り (Acq)
 Googleマップにて撮影

図5 雄鶏像 設置場所 航空写真 (Google ストリートビューにて撮影)

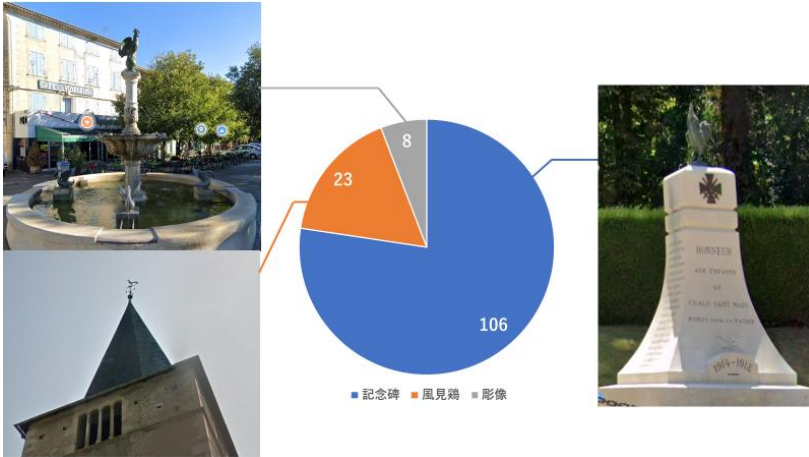


図6 雄鶏像 設置形態 集計 (計 137 基)

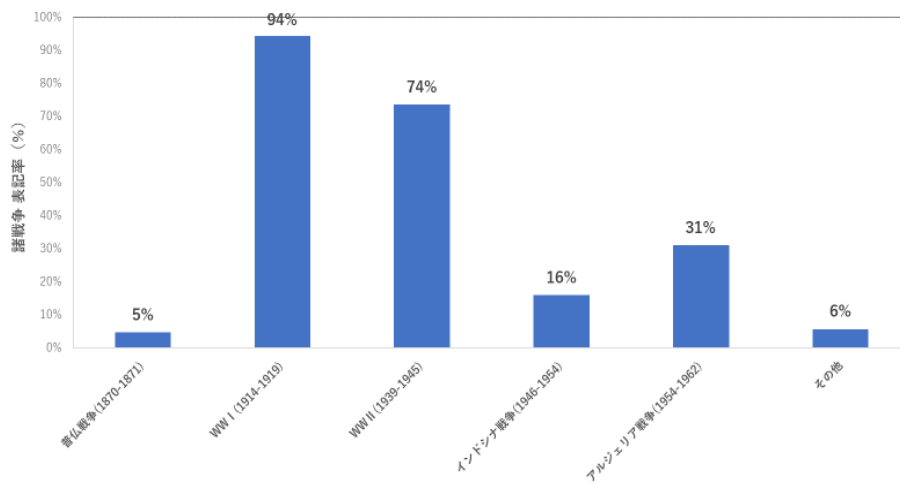


図7 雄鶏像 (戦争記念碑) 戦争名称 集計 (計 106 基)

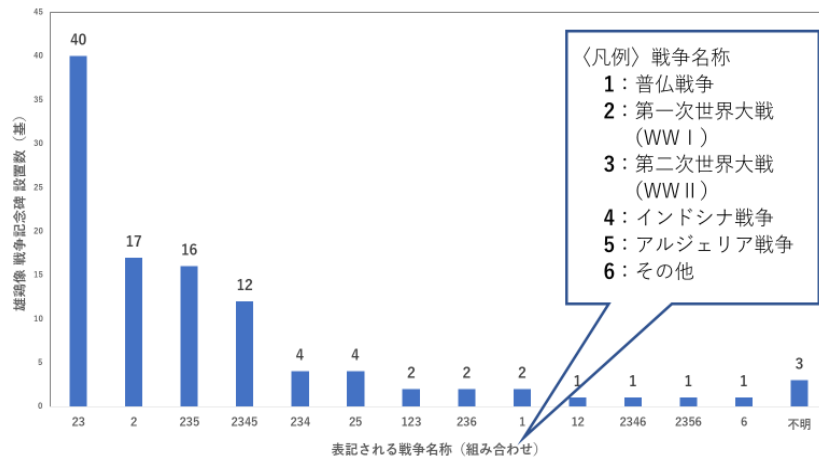


図8 雄鶏像 戦争記念碑に表記される戦争名称(組み合わせ)

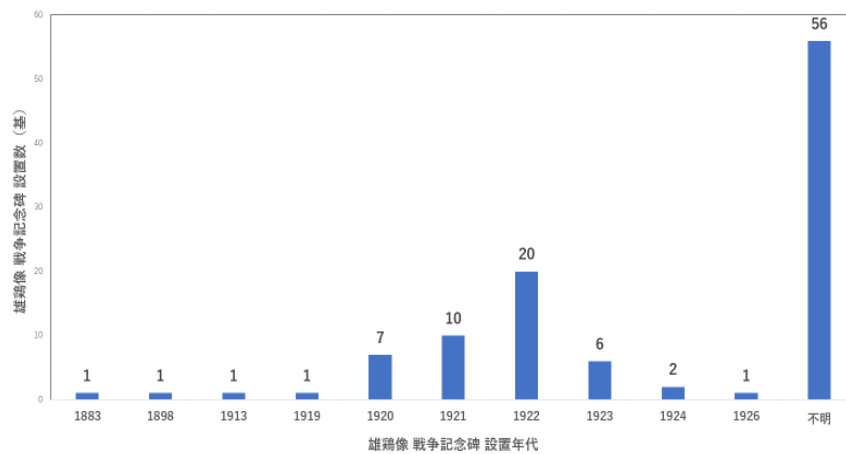


図9 雄鶏像 戦争記念碑 設置年代 集計(計106基)

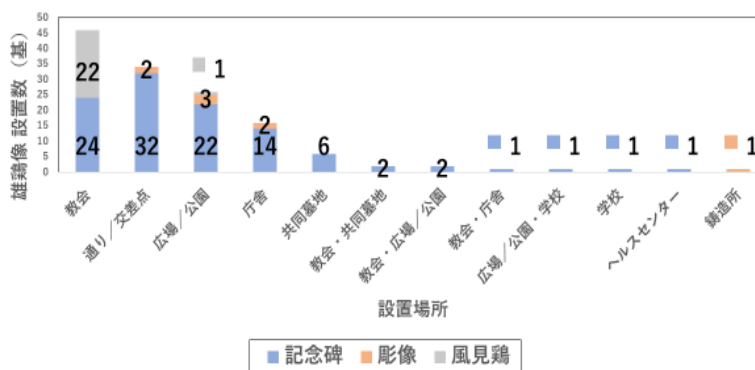


図10 雄鶏像 設置場所 × 設置形態 集計(計137基)

顔：正面 翼：広げている



顔：正面 翼：広げている ②



顔：正面 翼：広げている ③



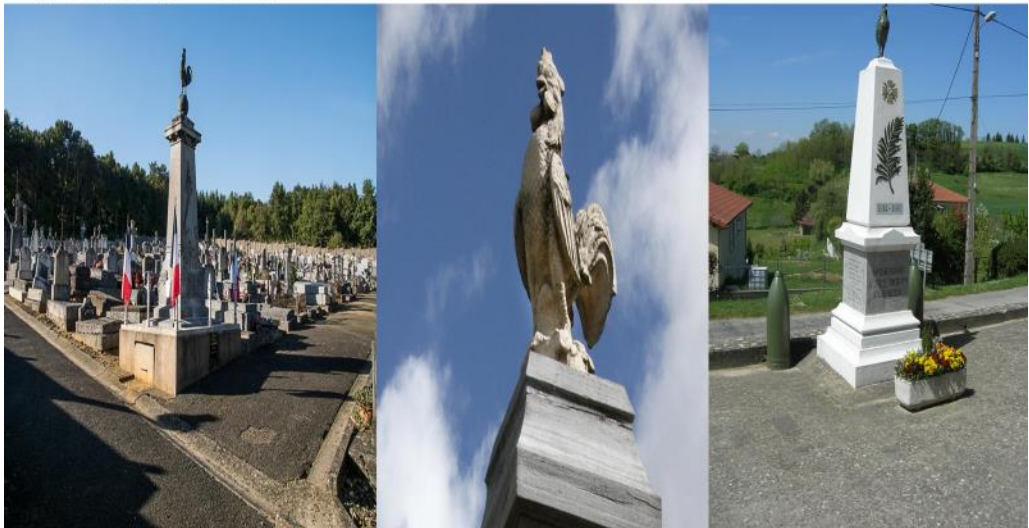
顔：正面 翼：閉じている



顔：正面 翼：閉じている ②



顔：正面 翼：閉じている ③



顔：横向き 翼：広げている



顔：横向き 翼：広げている ②



顔：横向き 翼：広げている ③



全体：横向き 翼：閉じてい



全体：横向き 翼：閉じている



全体：横向き 翼：閉じている

